

平成20年度 決算の概況

皆さんが納める税金や国・県からの補助金は、私たちの生活をよりよくするためにさまざまな形で使われています。これらがどれくらい納められ、どのように使われているのかを知っていただくために、毎年市報で決算と予算の執行状況をお知らせしています。

一般会計

景気低迷の影響

平成20年度は、10月以降の急激な経済・雇用情勢の悪化により、倉吉市の財政状況も少なからず影響を受けることになりました。

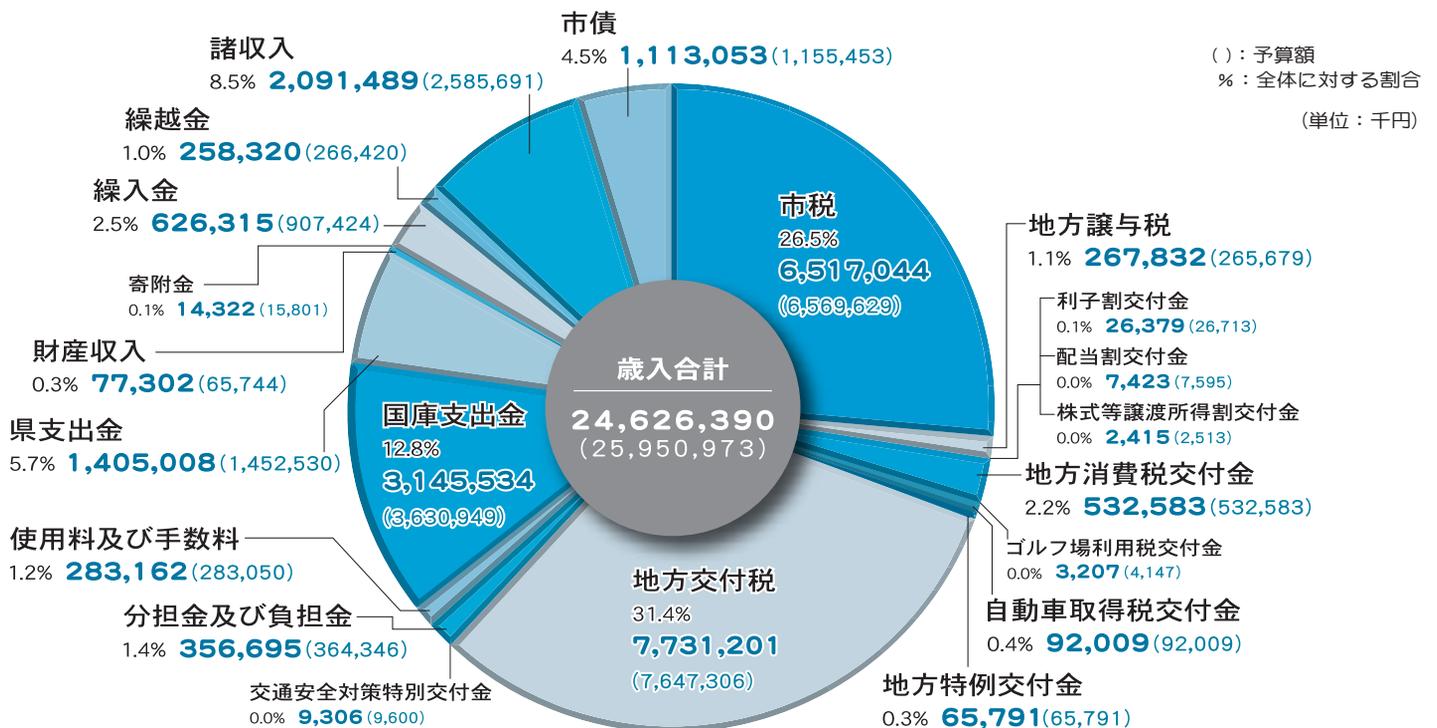
国の緊急経済対策である補正予算の成立を受けて、本市においても、翌年度以降に予定していた建設事業の前倒し、家計への緊急支援を図る定額給付金、幼児教育期の子育てを支援する子育て応援特別手当などを実施しました。

また、厳しい財政状況の中ではありましたが、第10次倉吉市総合計画の重点課題である「若者の定住化促進」の5重点施策についても、考慮しながら事業を執行しました。

決算額については、歳入総額24.6億2,639万円、歳出総額24.0億9,521万円であり、歳入歳出差引は、5億3,118万円、また翌年度繰越額は、8億8,128万円となりました。

【主な普通建設事業】

交通結節点改善事業…1億6,970万円
駅周辺まちづくり整備事業…



◆用語解説(歳入編)

歳入…一年間のすべての収入
市税…市に納められた税金
譲与税・交付金…国が集めた自動車重量税、県が集めた地方消費税などから配分されるもの
地方交付税…日本全国どこに住んでいても一定水準の行政サービスが受けられるように、国が国税の一部を税収入額の少ない地方自治体に交付するもの
分担金・負担金…特定の利益を受けた人からの徴収金
使用料・手数料…市の施設の使用料や住民票などの交付手数料
国庫支出金…国から地方自治体に交付される収入
県支出金…県から市町村に交付される収入
財産収入…市の財産を貸付・売却して得た収入
寄附金…寄附を受けた現金収入
繰入金…基金の取り崩し、および他会計からの繰入金
繰越金…前年度から当年度に繰り越されたもの
諸収入…市税、地方交付税などに定められた項目以外の収入。大部分が市が行う各種貸付の回収金です
市債…道路や公園など、日常生活に欠かせない施設の整備や、公共施設の建設のための借入金



楽しいも堀り(関金保育園)

都市計画税の充当割合

(単位：千円)

項目		決算額
支出	街路費	260,903
	公園費	1,534
	下水道費	340,659
	土地区画整理費	65,105
	公債費	3,347,816
合計		4,016,017
収入	特定財源	2,829,434
	都市計画税A	257,466
	一般財源などB	929,117
合計		4,016,017
充当割合	$A / (A + B) \times 100$	21.7%

*都市計画税は、都市計画事業または土地区画整理事業に必要な費用に充てるため、都市計画区域のうち、用途地域内に所在する土地および家屋に課す税金です。

入湯税の充当区分

(単位：千円)

項目	決算額	充当額
環境衛生施設の整備	29,687	
消防施設などの整備	2,815	
観光振興	22,434	2,683
合計	54,936	2,683

(うち入湯税の充当事業)

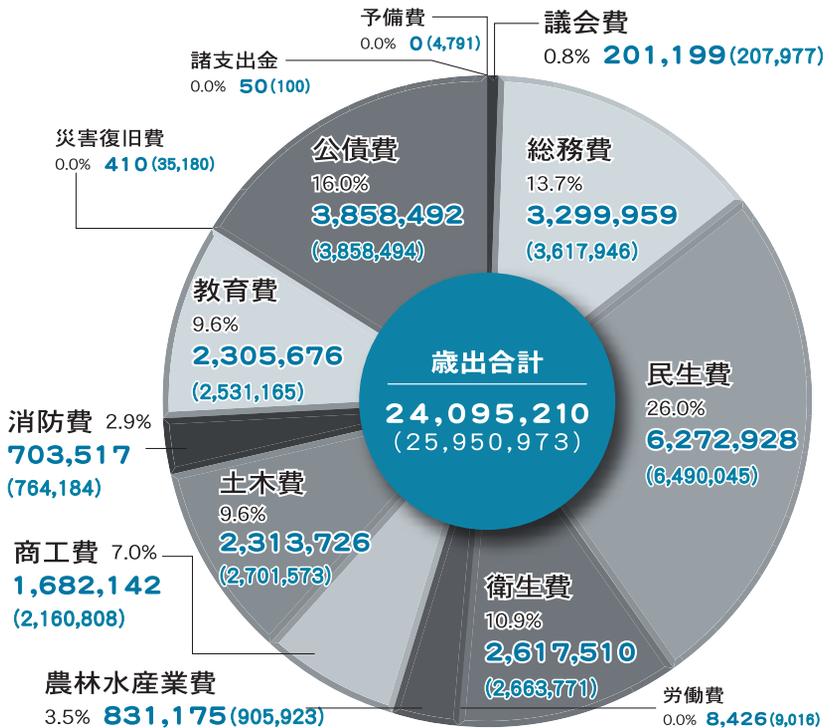
観光PR業務委託料	2,783	1,088
関金温泉まつり開催費補助金	1,000	1,000
とっとり梨の花温泉郷広域観光協議会負担金	837	837
御幸行列保存会補助金	50	50
観光案内板敷地借上料	45	45

*入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設および消防施設そのほか消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興に要する費用に充てるため、鉱泉浴場における入湯に対し、入湯客に課する税金です。



小鴨小学校校門石碑除幕式(3月17日)

6,510万円、
小鴨小学校改築事業…1億9,303万円



◆用語解説(歳出編)

議会費…市議会(定例会、臨時会などの開催/議員報酬など)
 総務費…交通安全対策/広報紙発行/財産整備管理/倉吉未来中心運営委託/定額給付金など
 民生費…子育て支援施策/障がい者支援サービス/保育園の運営/医療費の助成/生活扶助費などの支給/児童手当の支給など
 衛生費…鳥取中部ふるさと広域連合負担金(し尿処理・ゴミ処理)/各種検診の実施/環境対策事業など
 農林水産業費…農業・畜産業・林業の振興/農業用水路および農道管理/土地改良事業など
 商工費…商工業の振興/中小企業の金融/企業立地/観光行事・観光宣伝など
 土木費…市道整備/市営住宅の管理など
 消防費…鳥取中部ふるさと広域連合負担金(消防)/消防団の運営/自主防災組織育成など
 教育費…小中学校の運営/図書館(倉吉交流プラザ)・博物館の運営/生涯学習の推進/各種スポーツの振興など
 災害復旧費…自然災害などによる道路や河川などの被害の復旧など
 公債費…市債(借入金)の元利償還
 諸支出金…り災者見舞金

平成20年度決算の概況

特別会計

(単位：千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	5,512,929	5,306,801	5,304,277
介護保険事業	4,178,133	4,188,913	4,151,316
老人保健事業	625,619	622,151	622,151
後期高齢者医療事業	504,260	502,709	487,315
簡易水道事業	216,650	210,982	210,982
温泉配湯事業	16,204	13,555	13,555
住宅資金貸付事業	104,470	113,029	69,860
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業	3,523	3,562	3,514
土地取得事業	26,000	0	0
上井羽合線沿道土地区画整理事業	148,219	145,506	145,506
下水道事業	4,682,992	4,592,770	4,583,097
駐車場事業	32,449	31,032	31,032
集落排水事業	600,424	591,360	591,360
国民宿舎事業	73,914	73,512	73,512
高城財産区	7,292	7,241	6,318
小鴨財産区	2,224	2,223	1,624
北谷財産区	158	158	0
上北条財産区	28,482	28,387	1,069

国民健康保険事業
歳入総額は53億6800万円、歳出総額は53億428万円であり、歳入歳出差引は252万円となりました。
歳入では、保険料および保険税9億5,284万円、国庫支出金14億5,737万円、一般会計繰入金1億8,288万円、歳出では、保険給付費34億6,724万円、後期高齢者支援金5億7,707万円が主なものです。

介護保険事業
歳入総額は41億8,891万円、歳出総額は41億5,131万円であり、歳入歳出差引は3,760万円となりました。
歳入では、介護保険料7億2,486万円、国庫支出金10億5,473万円、県支出金5億9,268万円、支払基金交付金12億2,521万円、一般会計繰入金5億5,857万円、歳入金5億5,851万円となりま

上井羽合線沿道土地区画整理事業
歳入総額、歳出総額とも1億4,551万円となりました。
歳入では、一般会計繰入金5,851万円、市債2,460万円、繰越金3,517万円、歳出では、工事請負費7,367万円、公債費5,484万円が主なものです。

下水道事業
歳入総額は45億9,277万円、歳出総額は45億8,310万円であり、歳入歳出差引は967万円、また翌年度繰越額は3,835万円となりました。
歳入では、事業費負担金6,578万円、使用料及び手数料8億5,927万円、国庫支出金1億1,000万円、一般会計繰入金11億6,705万円、市債22億9,500万円、歳出では、管渠築造などの工事請負費2億6,887万円、流域下水道維持管理負担金2,761万円、公債費

集落排水事業
歳入総額、歳出総額とも5億9,136万円となりました。
歳入では、事業費負担金195万円、使用料及び手数料9,827万円、一般会計繰入金2億6,664万円、市債1億6,850万円、歳出では、公債費4億3,426万円が主なものです。

企業会計
<水道事業>
(単位：千円)

	予算額	決算額	資本的収入	予算額	決算額
収益的収入	904,252	893,533	17,147	17,147	15,109
収益的支出	887,419	863,326	380,589	380,589	32,854

◎そのほか特別会計についても、順調に運営しています。

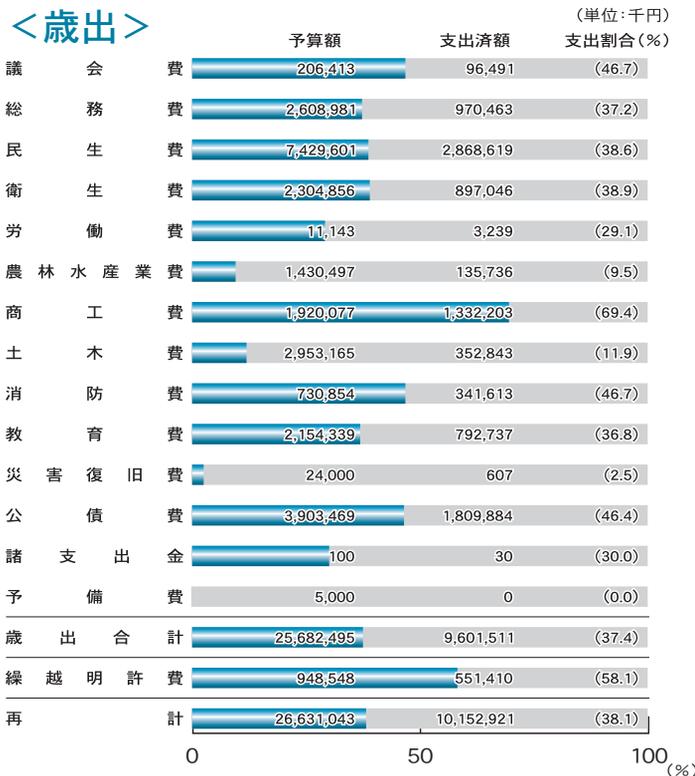
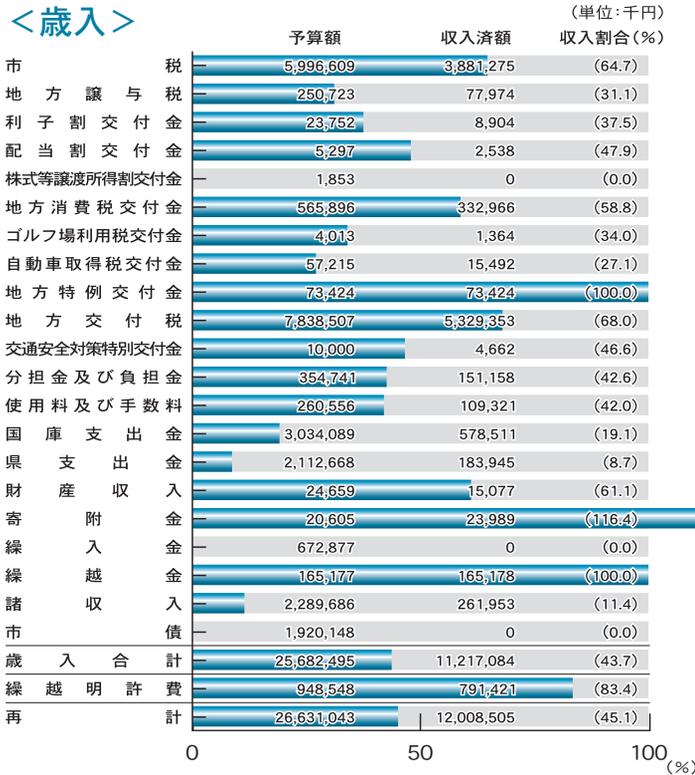
市民一人当たりの負担額 *平成21年3月31日現在、人口51,340人(国保被保険者数14,780人)で計算

127,796円(国民健康保険被保険者は、193,423円)

市民税 51,911円 (26.9%)	固定資産税 62,513円 (32.3%)	都市計画税 5,085円 (2.6%)	入湯税 52円 (0.0%)
市町村たばこ税 5,808円 (3.0%)	国民健康保険料 65,627円 (33.9%)	※被保険者の場合	

平成21年度上半期 予算執行概況

一般会計予算執行状況(4月～9月)



(9)平成21.12

歳入45.1%、歳出38.1%を執行

商工業の振興/倉吉駅周辺まちづくりなどが主要事業

平成21年度の予算概要として、歳入では、景気低迷に伴う企業収益悪化の影響などにより、前年度決算に比べ2億7,844万円減の62億3,861万円を当初予算で見込んでいました。9月に、さらに2億4,200万円の減額補正を行いました。普通交付税は、前年度決算に比べ、1億8,220万円増の71億451万円を予算化した。

いづれの特別会計も、事業の効率化と合わせて、収支の均衡を考慮しながら執行しています。

特別会計

また、国の景気対策事業である地域活性化・経済危機対策臨時交付金4億3,602万円を予算化し、翌年度以降に予定していた建設事業を前倒して実施します。

一般会計

平成21年度の予算概要として、歳入では、景気低迷に伴う企業収益悪化の影響などにより、前年度決算に比べ2億7,844万円減の62億3,861万円を当初予算で見込んでいました。

歳出においては、歳出の抑制を図り、持続可能な行財政基盤を確立するため、既存事業の改廃などの行財政改革の一層の推進を図っています。

また、国の景気対策事業である地域活性化・経済危機対策臨時交付金4億3,602万円を予算化し、翌年度以降に予定していた建設事業を前倒して実施します。

特別会計予算執行状況(4月～9月)

(単位:千円)

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	5,507,766	1,830,741	2,318,600
介護保険事業	4,243,018	1,696,064	1,819,878
老人保健事業	55,318	2,599	14,618
後期高齢者医療事業	531,657	196,936	198,288
〃(繰越)	8,676	0	8,675
簡易水道事業	228,872	40,341	84,113
温泉配湯事業	9,952	4,688	1,490
住宅資金貸付事業	114,544	54,211	26,963
高齢者・障害者住宅整備資金貸付事業	3,255	1,009	1,623
土地取得事業	36,000	205	205
上井羽合線沿道土地区画整理事業	108,732	0	46,287
下水道事業	4,460,292	375,885	1,490,928
〃(繰越)	46,261	9,673	26,841
駐車場事業	25,170	11,214	11,071
集落排水事業	649,800	40,594	312,215
国民宿舎事業	74,228	11,559	39,706
高城財産区	35,971	2,643	774
小鴨財産区	5,108	599	29
北谷財産区	158	158	0
上北条財産区	26,397	27,493	0